

種苗への遺伝子操作の表示を求める署名提出集会

～遺伝子操作から有機農業を守るために～

日時 2022年2月8日(火) 13時半～16時

(13時より議員会館入り口で入館証を配付します。)

会場 参議院議員会館 B109会議室 (オンライン中継あり)

参加費 無料

定員 会場50名、オンライン500名

※コロナウイルス流行状況により、会場参加もオンライン参加に切り替えていただきます。

申込み 遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーンまたは日本消費者連盟HPから

または下記までメール、FAXで、タイトル「署名提出集会申込み」と①お名前②メールアドレス③電話
④会場/オンラインの別⑤所属団体(あれば)を記入してお申し込みください。

2020年末に届出受理されたゲノム編集GABAトマトの苗が全国に配布され、遺伝子操作作物が全国で栽培されるようになってしまいました。ゲノム編集魚も相次いで届出受理され、ほかにもゲノム編集生物が大学などで研究されています。ゲノム編集生物には届出義務も表示義務もなく、生産者も知らずに栽培してしまうことが懸念されるため、種苗への遺伝子操作の表示を求める署名に取り組みました。署名提出集会では、行政との意見交換を予定しています。オンラインで全国どこからでもご参加いただけますので、ぜひご参加ください。



第一次集約分提出集会での意見交換の様子

※未集約の署名がありましたら、1月中に下記まで送付してください。

主催

食と農から生物多様性を考える市民ネットワーク

遺伝子組み換え食品いらない! キャンペーン

特定非営利活動法人 日本消費者連盟

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-9-19-207

電話 : 03-5155-4756 / FAX : 03-5155-4767

メール : office@gmo-iranai.org